



発行:(有)住吉タイヤ工業所 半田市住吉町3-133-4 営業時間 9:30~18:30 (日・祝日 9:30~18:00)



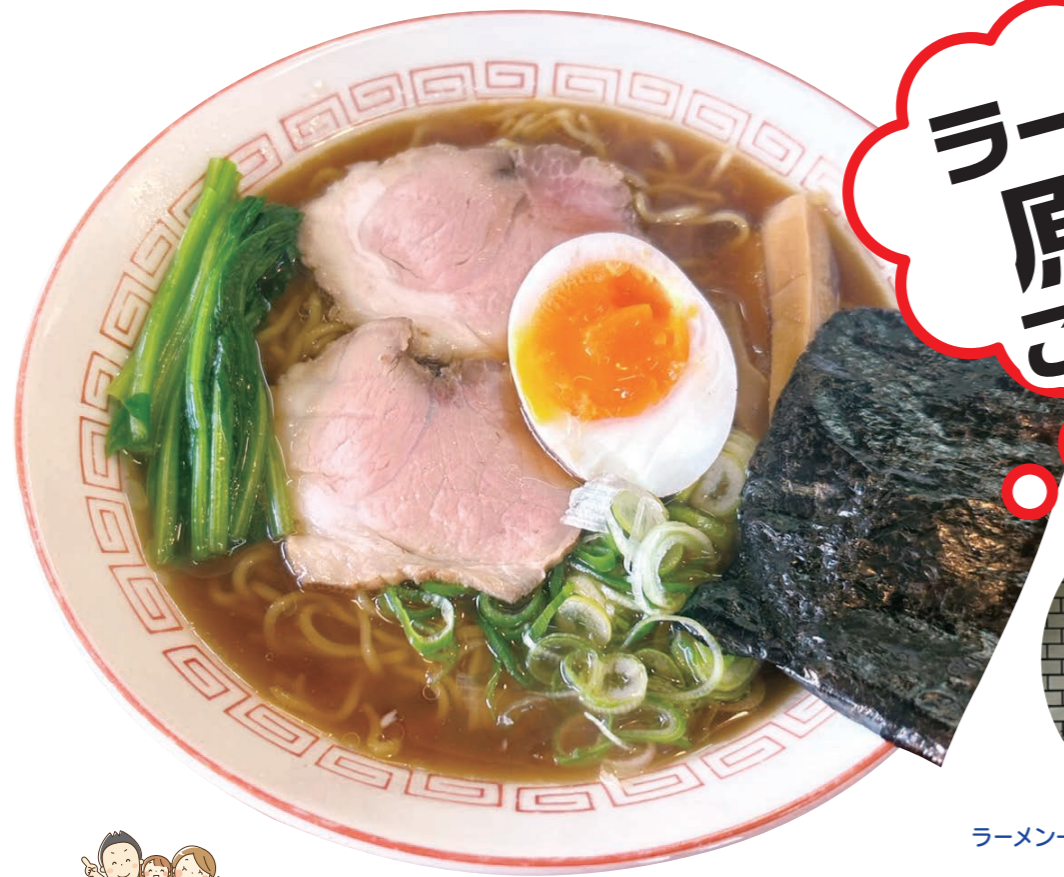
原点の至福の一杯

今回は「らーめんはうすSADA」さんにお邪魔させていただきました。

半田に昔から住んでいる人は、一度は屋台ラーメンを食べに行ったことがあるかもしれません。私も、小学生の頃に家族で寒い中で食べた熱々で少しコショウが効いたシンプルな屋台ラーメンの味がずっと忘れられずにいました。ずっとあの味に会いたいと心の中で思っていたのですが、半田の屋台ラーメンは姿を見る事が無くなりました。そんな中、らーめんはうすSADAさんの大将は昔、屋台ラーメンをやっていたと言う話が耳に入ってきましたので早速行ってきました。



竹内宏樹



ラーメンの
原点は
この味!!



ラーメン一筋五十五年



らーめんはうす
SADAさん
半田市上浜町10-37
☎0569-22-5432
営業時間/11:30~14:00
定休日/月・火曜日 ※変更がある場合があります。



Googleマップで
アクセス!



ラーメンの原点を感じさせてくれました。中に入ると、お客様が沢山。そんな中、大将は手際よく、ラーメンや餃子を出してくれました。出してくれたラーメンを早速「ずるずるずる!!!」とひと嚙り。「これは!!!……」幼い時の記憶がよみがえる…父と母、第二人の家族5人で2つのラーメンをみんなで食べたシーンが蘇ってきました。「ずっと食べたかったのはこのラーメンだ!!!」寒い中、家族で食べた極上のラーメン。今まで色々な凝ったラーメンを沢山食べてきましたが、このラーメンこそ、私のラーメン人生の原点であり、ラーメンと言えばこれで、どんな洒落たラーメンよりうまい!!!と思いました。このラーメンを食べている間、本当に幸せな時間でした。



とても仲良しな大将と奥様



どて煮もおいしかった。



シンプルだけれども原点の味

屋台ラーメンから始まった55年の歴史

らーめんはうすSADAさんの大将はラーメン屋を始めて55年。ラーメン一筋でこれまでの人生、奥さんと二人三脚で歩んできました。元々は、自動車整備がたくて、整備士免許も持っているそうです。ですが、20歳の頃に生活をする為に始めたのが、屋台ラーメン。名古屋のおじさんがたまたま、やっていて、修行に行き覚えたのがこのラーメンの味でした。屋台ラーメンを初めて2年後に奥さんと結婚し、子供が出来て、そこでラーメンで生きて行くと決心したそうです。大将も奥さんも二人とも乙川出身で、引き屋台でラーメン屋をやっていた時代も地元でやっていたそうです。そして、屋台から今の店に移り、月日が流れ、屋台ラーメンの味が残っているのは、らーめんはうすSADAさんだけになってしまったようです。きっと私と一緒にあの頃、屋台で食べた味が忘れられない人は沢山いるはず。大将と奥さんの心のこもった最高の一杯を是非食べて頂きたい。とても印象的だったのは、大将と奥さんが本当に仲が良い事。だからこそこの味が守られてきたのだと思いました。私達もお二人を見習い仲良く住吉タイヤを続けていきたいと思いました。この味にまた出会う事が出来た私は、感激してとても心が熱くなりました。大将と奥さんに心から感謝!!!



宏樹の感想

らーめんはうすSADAさんを訪問して、お二人が作る店の空気感を感じ、良い時も大変な時も半世紀以上二人で力を合わせて仕事に打ち込むと、こうも素晴らしい「一体感」が出るのかと思いました。チームの究極の姿を見た気がしました。仕事でもスポーツでもチームワークと言いますが、らーめんはうすSADAさんのお二人はまさに「阿吽の呼吸」と言う言葉が当てはまっていました。だからこそ、長年地域の方々に愛され続けるお店なんだなと思いました。私達の店もそう思ってもらえるように、みんなで力を合わせて頑張っていきたいです。

【竹内宏樹】



(有)住吉タイヤ工業所
半田市住吉町3-133-4
営業時間 9:30~18:30
日・祝日▶9:30~18:00



TEL 0569-21-0793
自動車整備認証工場

知多半島探検 ~阿久比町~

阿久比町は古墳時代、知多半島の中心だった!!

阿久比町に知多半島唯一の前方後円墳がある事はご存じでしょうか。名前は二子塚古墳です。この知多半島唯一の前方後円墳の事が気になり、今回阿久比町役場の資料館に訪問してきました。歴史の教科書に出てくるものとして、有名な古墳は大阪府堺市に有る仁徳天皇陵古墳(大仙古墳)*1で、その小さい物が阿久比町にあるのです。話を聞くと二子塚古墳はまだ発掘調査がしっかりとされていないようでした。ですが円筒埴輪のかけらや、土師器も出土したようです。資料には、阿久比町は古墳

時代中期(西暦401~500年頃)知多半島で唯一ある程度の勢力を生み出した地域であり、日本書紀に出てくる知多臣氏の拠点がこの地にあった可能性があると書かれていました。資料によると、阿久比の二子塚古墳あたりから、海に出る事が出来たようです。今から1500程年前に近くの阿久比が発展して、そこに、人々が集まって大きな集団を作り生活していたと思うと、ロマンがありますね。そしてまだ発掘されていない知多半島唯一の前方後円墳、是非発掘して頂きたいです。いつも見逃している、阿久比の前方後円墳ですが、宮津公民館の横にあります。一度、足を運んで間近で見てください。結構大きいですよ。



仁徳天皇陵古墳



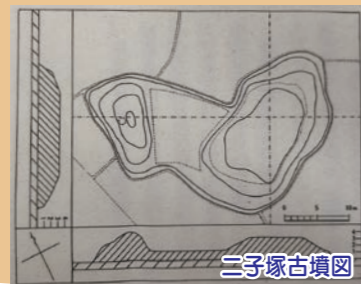
古墳時代の土師器



弥生時代に出土した石鏃



長頸三筋壺



二子塚古墳図



さらに阿久比町にあった知多半島の古墳の資料を読み進めると、面白い事も判明しました。半田北部に4つの古墳があったと言う事です。岩滑に二つ(八幡社古墳・半田口古墳)乙川に二つ(天王西古墳・源内林古墳)です。残念ながら3つの古墳は消失して現在、八幡社古墳のみ現存しています。せつかくの機会なので現地に行ってきました。八幡社境内の右側(御稻荷さん)から奥に行くとその名残らしき盛り土が見えます。阿久比町の資料には*2「矢勝川を望む岩滑台地の先端にある岩滑八幡社の境内に、かすかな痕跡をとどめる八幡社古墳がある。(中略)昭和62年に発掘調査が行われている。墳丘などは流失しており内部構造も不明であるが、付近の土を用いて盛り土している墳丘のすそに近い残存部から、かなりの量の弥生終末期の欠山式土器片が出土した。石室はその痕跡もなく、埋葬の中心部と考えられるあたりは、粘土混砂質土に、知多半島先端部に産出される砂岩や頁岩をまぜて突き固めた層になっていた。(中略)この古墳から南東に200メートル離れた名古屋鉄道河和線半田口駅ののぼりプラットフォームの場所に、一基の古墳があったと伝えられている。」と書いてありました。知らない事がまだまだ沢山あって、わくわくしますね。約1500年前の阿久比の宮津と岩滑にはどんな人が住んでいたのでしょうか?

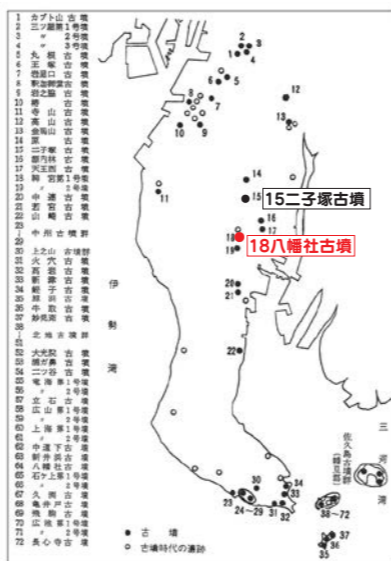
【竹内宏樹】



八幡社の境内裏に少し名残がある



県道246を北から南側を見て、右手側に森がある。その森の一角が八幡社古墳です。



知多半島にはわかっているだけで72基古墳がありました。

*1 日本最大級の古墳で墳丘の大きさ486メートルとエジプト・ギザのクフ王のピラミッドや中国の秦の始皇帝陵よりも大きく、世界三大墳墓の一つに数えられる世界に誇る文化遺産。甲子園球場12個も入る広さで、建築期間は15年以上かかり、1日2000人の人々が動いたとされている。
*2 参考文献 阿久比史 第一節 阿久比の原始時代 阿久比町役場資料館で閲覧可能です。

スタッフの
日常コラム

山口画伯の アトリエへ ようこそ



山口英二

山口画伯の想像の半田彼岸花

こだわりポイント

今回、幻想的な彼岸花の風景を書きました。特に彼岸花を書くところが難しかったです。幻想的な雰囲気にする為には明るい所と暗い所をはっきりと分けるところがポイントです。彼岸花も黒と白をしっかりと入れています。それと、遠近も工夫しています。今回なかなかいい出来では無いかと思います。また、今後も好きな絵を書いて皆様に見てもらえると、嬉しいです。



◆名 称/矢勝川の彼岸花 ◆場 所/半田市岩滑西町1-10-1
◆開花時期/9月下旬~10月上旬

住吉タイヤ わくわくドライブスポット!

スタッフが休日に車でドライブするのにオススメなスポットを紹介します!



さざなみ 漣の開き大えびフライ & プランカのシェルレーヌ

知多半島に住んでいる私達は、エビフライに慣れ親しんで、色々な店の自慢のエビフライを食べて育ってきました。私も、知多半島のエビフライが大好きです。そんな中、私は昔からよく奥さんの関係で鳥羽の方に小旅行に行ったのですがそこで必ず食べたのが、漣の開き大エビフライです。開いてあるエビフライは知多半島ではまだ見たことはありません。開いている分、衣が付く面積が倍近くになる為、サクサク感がすごく、エビも超肉厚ジューシーで新感覚でとても美味しいです。知多半島のエビフライとはまた違うジャンルと言ってよいと思います。漣に行った後にお土産で買うのは、これも大人気なプランカさんのシェルレーヌです。こちらは、真珠の貝殻のパウダーが入っていて、こちらもサクサクと言う表現が合うマドレーヌになります。これも大好きな逸品です。鳥羽はドライブにも程よい距離なので、是非、漣の新感覚の開きえびフライを食べて、プランカのシェルレーヌをお土産に買って、ドライブをお楽しみください。



美味しい大エビフライ!!



シェルレーヌ

【竹内宏樹】

ガールストーク!

GIRL'S TALK



四万十郷 水車亭の塩けんぴ

留美



私がたまに買い込む、おやつがあります。一度食べ出すと止まらない中毒性高め、の四国で有名なお菓子、水車亭の塩けんぴです。私の母方のおじいちゃんが高知県出身ということもあり、小さい頃から、この塩けんぴをたくさん食べて育ちました。材料は本当にシンプルで、さつまいも、植物油、砂糖、塩のみです。それぞれの素材を妥協せずに良い物を作っているからこそ、この味が出せるのだと思います。特に海洋深層水を使った塩だからこそ、優しい味わいになるのかなと思います。是非皆さんも食べてみてください。今まで食べた塩けんぴの中でもトップクラスに入るはず。購入はネットから可能です。【竹内留美】



検索ワード

住吉タイヤ 愛車の無料点検

1月は一年で1番寒い時期で、自動車にとって過酷な時期になります。

(5つの注意項目)

- ①タイヤの空気圧は寒さによって著しく低下してしまいます(無料)
- ②オイルは寒さによって流れが悪くなり、朝一の動きが悪くなります。(汚れ油量チェック無料)
- ③バッテリーは寒いと容量が下がったり、充電効率が下がったりで、上がりやすくなります。(診断無料)
- ④ワイパーはゴム部品ですので、寒いと硬

くなったり、霜や凍ってしまったフロントガラスを無理やり動かす事によりダメージは大きくなります。(ウォッシャー液の補充無料)

⑤エアコンフィルターは暖房を使用する機会が多くなるので、汚れていると匂いが気になります(無料で状況を確認)

その他、無料のチェック項目もありますので、お気軽に相談ください。

【竹内佑真】

住吉タイヤ 愛車の無料点検

あなたの愛車をいつでも無料で点検します!! お気軽に問い合わせ下さい。



電話予約 0569-21-0793